

その2

第60回関東甲信越静学校保健大会

- 1 期 日 平成21年 8月20日 (木)
- 2 会 場 新潟県民会館・新潟市民芸術文化会館
- 3 主 題 「生涯を通じ、豊かな心をもち、心身とも健やかな子どもの育成」
- 4 日 程 開会式 10:30～11:00
 特別講演 11:00～12:10
 演題 「発達障害のある児童生徒の理解と支援」
 講師 岡田 俊 氏
 京都大学医学部精神医学教室 院内講師
 班別研究協議会 13:40～16:00



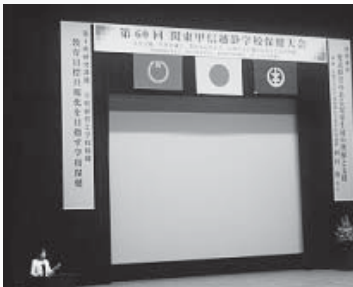
班	課 題
1	学校経営と学校保健
2	健康教育
3	性教育・エイズ教育及び薬物乱用防止教育
4	学校歯科保健
5	学校環境と安全教育

学校保健大会に参加して

五泉市立十全小学校 齋藤 愛美

8月20日に行われた関東甲信越静学校保健大会は今年で60回目を迎えました。岡田俊先生による特別講演では「発達障害のある児童生徒への理解と支援」ということで、発達障害の特性と具体的な支援について、また、適切な支援がなされない場合の二次障害など事例を踏まえてお話していただきました。その中で、発達障害の特性そのものの理解だけでなく、心理的側面を理解することの必要性や、継続的に支援するためには発達障害の児童生徒だけでなく学級全体に同様に支援していく必要性を示していただきました。

班別研究協議会では、第4班の「学校歯科保健」に参加しました。学校の教育課程に位置付けた指導や地域の力を活用した指導など学校・地域全体で



取り組むことが大きな成果を上げるということを実践を通して示していただきました。また、実践研究発表後は、フロアから多くの質問が飛び交い、熱心に協議がなされました。このほかの4つの協議会でも同様に発表者・フロアとも熱心に協議がなされ、充実した協議会となりました。

学校において、子どもの健康はすべての活動の基本になるといえます。そして、子どもの健康をつかさどるのは養護教諭の職務です。本大会での特別講演や班別研究協議会で示された多くの指導のヒントは、各校の実態に応じて工夫、改善され、児童生徒の健康の保持・増進に活かされていくことと思います。